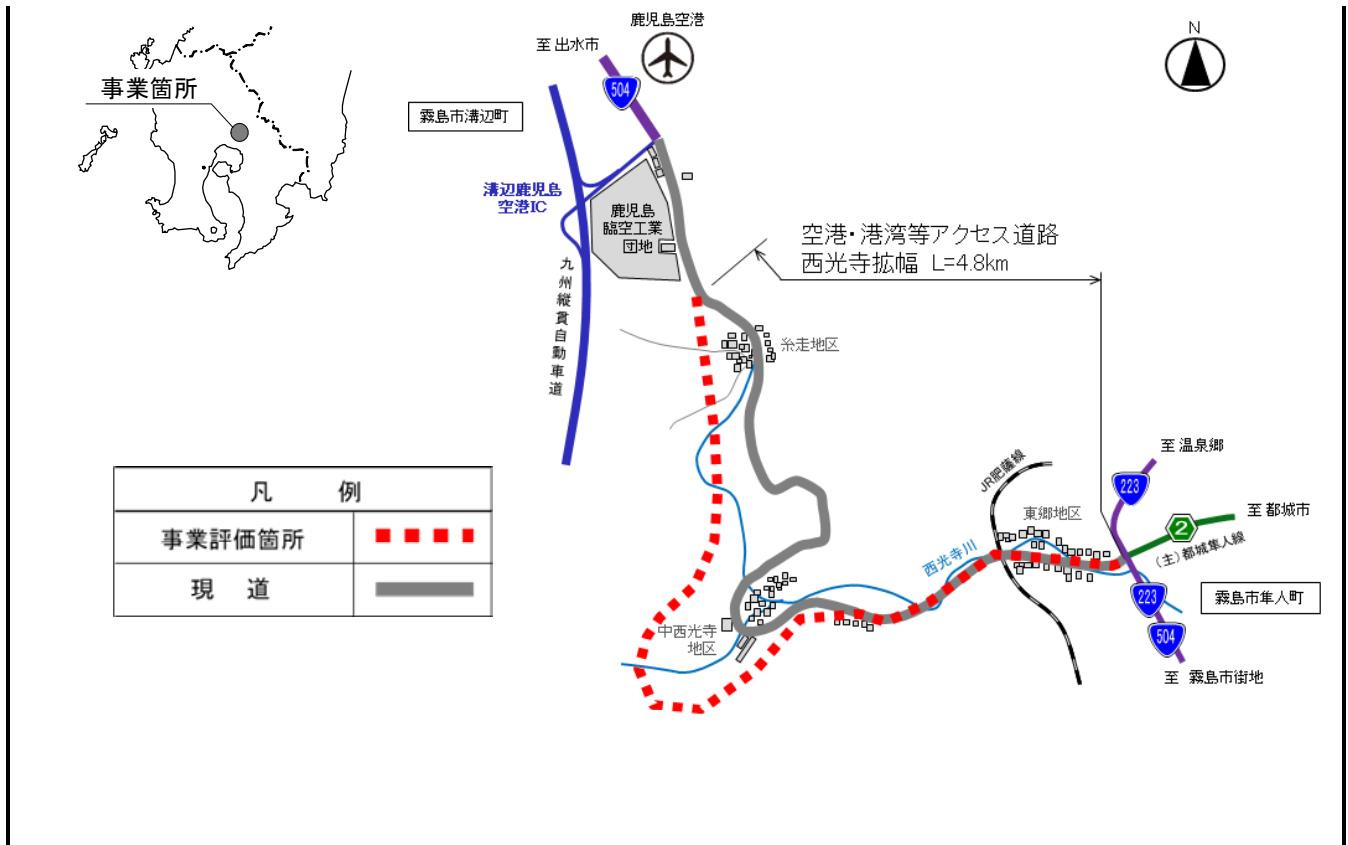


再評価結果（令和3年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・技術課

担当課長名：前佛 和秀

事業名	空港・港湾等アクセス 一般国道504号 <small>さいこうじ</small> 西光寺拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	鹿児島県											
起終点	自：鹿児島県霧島市隼人町東郷 <small>きりしま はやとちようとうごう</small> 至：鹿児島県霧島市隼人町西光寺 <small>きりしま はやとちようさいこうじ</small>			延長	4.8 km											
事業概要	西光寺拡幅は霧島市隼人町西光寺から同市溝辺町麓間の線形不良、急勾配区間の改善を図るとともに、工業団地、大隅地域や国分・隼人地域の工業団地からの鹿児島空港、九州縦貫自動車道へのアクセス向上を目的とした事業である。															
H16年度事業化	—		H18年度用地着手	H19年度工事着手												
全体事業費	約115億円	事業進捗率	約51%	供用済延長	— km											
計画交通量	23,400台/日															
費用対効果分析結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">B/C (事業全体) 1.2</td> <td style="width: 50%;">総費用 (残事業/事業全体) 49/114億円</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(残事業) 2.7</td> <td>事業費：48/114億円 維持管理費：0.5/0.5億円</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 50%;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">総便益 (残事業/事業全体) 133/133億円</td> <td style="width: 50%;">基準年：令和2年</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(走行時間短縮便益：117/117億円 走行経費減少便益：16/16億円 交通事故減少便益：0.4/0.4億円)</td> <td></td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">B/C (事業全体) 1.2</td> <td style="width: 50%;">総費用 (残事業/事業全体) 49/114億円</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(残事業) 2.7</td> <td>事業費：48/114億円 維持管理費：0.5/0.5億円</td> </tr> </table>	B/C (事業全体) 1.2	総費用 (残事業/事業全体) 49/114億円	(残事業) 2.7	事業費：48/114億円 維持管理費：0.5/0.5億円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">総便益 (残事業/事業全体) 133/133億円</td> <td style="width: 50%;">基準年：令和2年</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(走行時間短縮便益：117/117億円 走行経費減少便益：16/16億円 交通事故減少便益：0.4/0.4億円)</td> <td></td> </tr> </table>	総便益 (残事業/事業全体) 133/133億円	基準年：令和2年	(走行時間短縮便益：117/117億円 走行経費減少便益：16/16億円 交通事故減少便益：0.4/0.4億円)						
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">B/C (事業全体) 1.2</td> <td style="width: 50%;">総費用 (残事業/事業全体) 49/114億円</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(残事業) 2.7</td> <td>事業費：48/114億円 維持管理費：0.5/0.5億円</td> </tr> </table>	B/C (事業全体) 1.2	総費用 (残事業/事業全体) 49/114億円	(残事業) 2.7	事業費：48/114億円 維持管理費：0.5/0.5億円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">総便益 (残事業/事業全体) 133/133億円</td> <td style="width: 50%;">基準年：令和2年</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(走行時間短縮便益：117/117億円 走行経費減少便益：16/16億円 交通事故減少便益：0.4/0.4億円)</td> <td></td> </tr> </table>	総便益 (残事業/事業全体) 133/133億円	基準年：令和2年	(走行時間短縮便益：117/117億円 走行経費減少便益：16/16億円 交通事故減少便益：0.4/0.4億円)								
B/C (事業全体) 1.2	総費用 (残事業/事業全体) 49/114億円															
(残事業) 2.7	事業費：48/114億円 維持管理費：0.5/0.5億円															
総便益 (残事業/事業全体) 133/133億円	基準年：令和2年															
(走行時間短縮便益：117/117億円 走行経費減少便益：16/16億円 交通事故減少便益：0.4/0.4億円)																
感度分析の結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">(事業全体) 交通量：B/C=1.0~1.4(交通量 ±10%)</td> <td style="width: 50%;">(残事業) 交通量：B/C=2.4~3.2(交通量 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業費：B/C=1.1~1.2(事業費 ±10%)</td> <td>事業費：B/C=2.5~3.0(事業費 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業期間：B/C=1.1~1.2(事業期間±20%)</td> <td>事業期間：B/C=2.5~2.9(事業期間±20%)</td> </tr> </table>					(事業全体) 交通量：B/C=1.0~1.4(交通量 ±10%)	(残事業) 交通量：B/C=2.4~3.2(交通量 ±10%)	事業費：B/C=1.1~1.2(事業費 ±10%)	事業費：B/C=2.5~3.0(事業費 ±10%)	事業期間：B/C=1.1~1.2(事業期間±20%)	事業期間：B/C=2.5~2.9(事業期間±20%)					
(事業全体) 交通量：B/C=1.0~1.4(交通量 ±10%)	(残事業) 交通量：B/C=2.4~3.2(交通量 ±10%)															
事業費：B/C=1.1~1.2(事業費 ±10%)	事業費：B/C=2.5~3.0(事業費 ±10%)															
事業期間：B/C=1.1~1.2(事業期間±20%)	事業期間：B/C=2.5~2.9(事業期間±20%)															
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・物流効率化の支援（大隅地域と北薩地域を結ぶ幹線道路であり、工業団地等への物流道路、鹿児島空港や溝辺鹿児島空港ICへのアクセス時間が短縮され、更なる利用促進につながる。） ・災害への備え（第一次緊急輸送道路としての位置付け） 															
関係する地方公共団体等の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・隼人町（現霧島市）より早期整備の要望が行われている。 															
事業評価監視委員会の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島県事業評価監視委員会において、審議の結果「事業継続」が妥当であると認められた。 															
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> ・霧島市の企業誘致件数がH25→H30で約5.6倍増加 ・鹿児島空港の輸出入額がH25→H30で約2.5倍増加 ・鹿児島空港の乗降客数がH25→H30で約1.2倍増加 															
事業の進捗状況、残事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得率約61%、事業進捗率約51% ・今後も改良工事を推進し、早期完成を図る。 															
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<ul style="list-style-type: none"> ・地元や関係機関との協力体制のもと、今後も引き続き早期供用に向け工事等の事業進捗を図る。 															
施設の構造や工法の変更等	<ul style="list-style-type: none"> ・切土に伴う発生土砂やトンネルズリについては、自工区内の盛土材として利用する計画としており、建設発生土の有効利用（残土処分費の削減）により、コスト縮減に努める。 															
対応方針	事業継続															
対応方針決定の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。 															
事業概要図																



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。